



日刊 日三十月八
日休刊 日曜祭日
郵税十五錢 一紙二錢
廣告料 一行四十錢
發行所 平野町三丁目
電話 二二二
郵便 平野町三丁目
新報社

星代議士の 議會報告演說會

来る廿四日から廿六日まで
石城郡内の十ヶ所

第三區選出政友會の星代議士は今回の特別議會報告演說會を開催の爲で地元石城郡の同志と打合せ中であつたが、左記の日程及び場所を決つた右報告演說會には陸軍關係からの應援辯士もある筈で非常時局の問題に關しても大獅子吼あるものゝ如く星代議士獨特の海外進出産業政策等にも頗る好コンビなものがあるので時局柄各會場何れも多數の聴衆を見ることであらう

軍事義會の 結成式

平市軍事義會は十三日午後一時から市會議事堂に市内各種團體代表者を會して北支事變に奮戦する軍人の遺家族慰問、生活扶助その他困難に方り身命を賭して最前線に起つたある人々に後援の愛をからしむるやう諸般の施設につき協議ある筈だが同會では當日結成式を舉行すると

平市方面委員會

平市方面委員會は十三日午後五時から市會議事堂に於て

墓前報告

平吳服商組合では去る七月組合の創設認可を正式に受けたので昨十二日前組合長明智渡

第二日目の七夕祭 乗降客二萬四千三百

昨年より七千八百余増加

平市の七夕祭第二日目の昨十二日は舊七日の本祭なので午前中から觀衆出たは、遠きは水戸、太田、助川、高萩等の茨城縣方面及び縣下では磐城東部の郡山市より北は原町方面から各列車毎に集まれる乗降客實に二萬四千三百十五人上る平野開設以來のレコードを作つたが人出盛りの夜の九時前後の町内は前夜の賑はひに倍して文字通り肩摩り夕聲の雑沓であつた右半の旅客数は昨年の當日に比べて七千八百五十四名を増加したが念上最終日である十三日も前年以上の人出を見るであ

支部總會

縣立相馬農學校同窓會石城支部の總會は既報の如く昨十二日午前十時から赤井村第二小學校に於て開催されたが出席者六十余名の盛會で役員改選の結果は會長に田久重雄（赤井）副會長に藤原一（植田）氏當選し午後二時から講演に赤井農田農技士「指導者の立場より見たる農村」に就て一時間半「在郷軍人石城郡

常識講座

ユナニズムは第一主義のこと、二十世紀の初めフランス文壇に起つた文學運動で社會群衆の中に身を投じ其の社會または集團の心理を平明素朴に表現せんことを求めたるもの

無縁佛の 供養

平野町に於ては十六日（舊十一日）午後二時から市内八幡小路共同墓地その他の無縁佛の供養を管む筈であるが、參列者の集會所は平野町會館であるべく多數の出席を歓迎する

急行列車とバスの 衝突事件の公判

廿二名の死傷者を出した木戸驛南方路に於ける急行列車とバスの衝突事件で業務上過失致死及び傷害を以て起訴された仙台機關區機關士阿部榮五郎（四）に係る公判は十四日午前九時平野法廷に於て野木判事保大脇檢事立會開廷されしが辯護士は鐵道の顧問辯護士片野眞猛、長田順間の兩氏出廷の筈で傍聴には鐵道省法規課から六名、仙台鐵道局賠償係主任、山崎書記外同運輸事務所側から二名十三日午後來、實地檢證その他を済まして居り其の他地元鐵道小學校から左記出席した

社會事業映畫會

平野社會事業助成會主催社會事業協會後援の映畫會は来る二十七日午後七時前廣場に於て催し一般に無料觀覽させ社會事業の普及徹底を圖る一助になすと

特別議會を通過せる 特別税法施行に就て

北支事變 (一) 平稅務署長談

今期特別議會に於て政府提出の下に本法成期の目的を期しに保る北支事變特別税法は度いと存じます。 案の要旨 八月十二日付の官報を以て公布せられ即日施行さるる議會に提案せねばならなかつたこととなりましに就ては同たかと申しまするに北支事變法の概要を述べ納稅者は勿論、政府の聲明にもある通り一般の方々の熱烈なる御支援 不擴大の方針を堅持して只管

平商庭球選手

平商業校の庭球部は来る二十日から二日間仙台市に開催される關東北中等校の選手權大會に出場すべく制覇を目指して日頃の炎天下に猛練習を續けてゐるが出場選手は左記の如く決まつた

七夕祭の雑沓で 迷兒十一名

昨夜の副産物 第二日目の平野の七夕祭に於ける雑沓は別項の如くで午前七時頃から十時頃まで最も人出盛りを見せたが此の混雑から平野で取扱つた迷兒實に十一名に達し氏名は左記の如く何れも無事に親元に引渡された

五十嵐勿來校長

石城郡勿來町尋常高等小學校長五十嵐新平氏は去る五日突然腦溢血を起して卒倒し自宅に於て療養中であつたが藥石効なく十日午後三時遂に逝去した行年四十九才その死を惜まれてゐる尙ほ葬儀は明後十五日午後二時同校庭に於て神式を以て執行されると

常銀平支店長の 中山氏快向

常陽銀行平野支店長中山毅雄氏は病氣療養の爲め那須温泉に湯治中であつたが漸く健康に向ひ此の程歸平した

宇赤沼新妻會長長男鐵夫（好間村上野一）四鈴木政雄（長男正己）湯本町字台の山二の六號長屋渡邊光春四女みさ子（赤井村新町川村慶吉二男和孝）鹿島村の小兒外二名

常銀平支店長の 中山氏快向

常陽銀行平野支店長中山毅雄氏は病氣療養の爲め那須温泉に湯治中であつたが漸く健康に向ひ此の程歸平した

五十嵐勿來校長

石城郡勿來町尋常高等小學校長五十嵐新平氏は去る五日突然腦溢血を起して卒倒し自宅に於て療養中であつたが藥石効なく十日午後三時遂に逝去した行年四十九才その死を惜まれてゐる尙ほ葬儀は明後十五日午後二時同校庭に於て神式を以て執行されると

平市の七夕祭はまさに天下の華である此の約ある此の約▲なぜ二人を忘れてならぬかと云へば此の兩君が七夕祭裝飾の提唱者でありホントウの誕生の親であるからなんです七夕祭の續く限り永久に忘れなからず出来ることなら銅像のなんです物が出来てしまへば兎角人間は忘れ勝つもの平野の誕生等に對しても其の實例がある、大谷君、佐々木君に感謝します僕は忘れな一人です此の兩君が平野議第一回の選舉に大谷候補、佐々木事務局長と云ふのだから佛の守護だけでも勝たなければならなかつた筈です君等は現に全町をリードしてゐるのだから大谷君などは祐に市會位のリード力をもつてゐるのだらうシツカリ頼みます（感謝生）

特別議會を通過せる 特別税法施行に就て

北支事變 (一) 平稅務署長談

特別議會を通過せる 特別税法施行に就て

北支事變 (一) 平稅務署長談

特別議會を通過せる 特別税法施行に就て

北支事變 (一) 平稅務署長談

北支事變 (一) 平稅務署長談

北支事變 (一) 平稅務署長談

北支事變 (一) 平稅務署長談

白梅便箋 忠孝便箋 文鳥便箋 名作書箋 文魁文堂 電話三三〇〇

産業方面

夏蒔蔬菜は
此のコツ(一)

乾燥と病虫害に
は特に注意する

夏蒔き蔬菜は栽培技術上大にコツがある、特に酷暑と乾燥及び病虫害に對する準備を先づ考慮してかゝらなければならぬ、更にまた栽培品種の點も重大な關係がありこれ等を綜合して最も時期に適した作物と其の栽培法について東京農大實習農場の稻泉蔬菜主任は次のやうに大要を語つてゐる、

作物の選定、
初秋の收穫を樂しむには炎熱の盛夏を克服する覺悟がなければ駄目である、作物は蒔きつけ後の天候如何で殆んどその作柄の豫想がつくほどである、このために土質を選ぶことが第一の要件でその作物にどの土質が最も適してゐるかを探し出すのである、次に何を作付けるべきであるか有利なものとしては、

美濃早生大根、子持甘藍、早蒔白菜、ほうれん草、三寸人参、余蒔きうり、余蒔き白うり、玉山東菜、などが市場向きとして好敵するものと思はれる、乾燥を防ぐことは重要な仕事の一つで灌水するのもよいが蒔きつける際に五寸ぐらゐの深さの土中に堆肥を埋めてそれに薄い人糞尿をかけて覆土して置けば割合によい、また作物によつてはうねを高くし溝を深くしその谷間に播種することによつて、切葉を敷くのも發芽直前までは効果がある、

暑中御伺

縣會議員 小松 章

石城郡植田町 鷺 清昇

砂利採取販賣部 神谷商會
自動車運輸部 電話六六五番

有煙無煙石炭 賣業
木材販賣 高橋龜松商店
電話六三八番

平市研古區長 木澤常松

石城郡内郷村 白水炭鑛會

貴族院議員 金成通

石城郡夏井村 阿部瀧藏

石城郡小名濱町 飯塚榮一郎

石城郡飯野村 伊藤淺之助

石城郡小名濱町 鈴木榮

衆議院議員 比佐昌平

石城郡湯本町 石川德壽

石城郡産馬畜産組合長 勳四等 安島重三郎

福島縣 平市 平運輸株式會社

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

スヘインG.H.N 元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・10
婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平2) 西村屋藥舗 (電3)

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局
平市新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六四番

料理 井 出
水久喜
町南市平
番八二七話電

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
平市大工町 電話五九一番

デリーサービス
特にマルトモのランチは...
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来ましますので御客様からいつも御好評を戴いて居ります
御来店御召上りの時も御來客様用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節の材料で美味快適なものをご用意進上出来ましますので是非に御好評で御座います
RESTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ
平市車場通
電話二二三

「看護見習募集」
明雲堂眼科醫院 (電話六六九)
平田町(三丁目裏川岸通)
入院應需(自炊の便あり)

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一番
院醫尻江

大特價
パラソル豊富陳列
是非御來店を御待ちして居ります
ツルヤ 平二四〇

産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二
病室増築、手術室完備
平市新川町 電話二六九番